市民憲章運動推進第46回全国大会笠間大会

市民憲章運動推進第46回全国大会笠間大会が笠間公民館を主会場に11月4日・5日・6日の3日間開催されました。この大会は、全国市民憲章運動連絡協議会に加盟する市町村で毎年開催されているものです。

笠間大会の様子

いな吉と市民憲章を唱和

「人を育む」～ひとが歴史をつくり未来へつなぐ～をテーマとした笠間大会は、市民憲章を再認識してもらい、市民による活動の輪を広げていくことを目的に開催されました。

大会では、全国各地から172名と一般参加者352名の計524名の方々が来場し、「これからの人づくりと地域」をテーマにビオトープ天神の里を作る会、笠間ハンドメイドフェア.in弁天町「道の市」実行委員会、西茨城100㎞徒歩の旅実行委員会からの事例発表とパネルディスカッションが行われました。

また、元NHKアナウンサーでフリーアナウンサーの松平定知（まつだいらさだとも）さんの記念講演「人を育む～ひとが歴史をつくり　未来へつなぐ～」が行われるなど盛会裏に大会は終了しました。

○○市民憲章○○○○　わたしたち笠間市民のねがい　～笠間市民憲章～

笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち　訪れてよいまち　笠間」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
きまりを守り、安心でやすらぎのあるまちにしよう

平成19年１月１日制定

広告

【豊かな老後をおくるために】

厚生労働省の平成21年簡易生命表によると「男性の平均寿命は79.59歳、女性の平均寿命は86.44歳と公表されています。ともに過去最高となっていて、みなさんの周りにも元気に人生を謳歌している方たちがたくさんおられるかと思います。【豊かな老後をおくるために…】そのためにはしっかりとした準備も必要ですね。

その準備の1つとして、生命保険を利用した「個人年金保険」があります。個人年金保険とはあらかじめ決めておいた年齢から、一定期間もしくは生涯一定の金額を給付してもらえるものです。国も【個人年金保険料控除】を認め所得税住民税を軽減してくれています。控除を受けるにはいくつかの要件が必要となり、税の軽減効果は所得に応じて変わるものですが、長期間の払込みになればなるほどメリットがでてくるものです。老後の生活資金を年金保険で積立て、その間の所得税住民税を軽減する。低金利時代の賢い資産形成なのではないでしょうか？当店では税制適格年金を数社取り扱いしています。あなたに合った個人年金保険をお気軽にご相談下さい。12月28日までに【広報かさま】を見たと予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です！（通常3,150円）

Hoken Clinic　保険クリニック友部スクエア店

〒309-1716　笠間市住吉1364−1
ご相談予約・お問合せは
☎ 0120-65-0121
営業時間　10:00～20:00